



2015 -2016 年度

国際ロータリー会長：K. R. ラビンドラン「世界へのプレゼントになろう」

第2560地区ガバナー：山本 和則「夢（gift）を明日へ繋げよう」

三条北ロータリークラブテーマ「ロータリーの輪を広げよう」

会長：外山 晴一
幹事：渋谷 義徳
SAA：石川 一昭

例会日：火曜日12:30～13:30
例会場：三条ロイヤルホテル TEL.34-8111
事務局：三条市本町3-5-25三条ロイヤルホテル内
TEL:0256-35-7160 FAX:0256-35-7488



HP: <http://www.sajo-nrc.org>

AD: north@sanjo-nrc.org

本日の行事：卓話

「難題！ロータリーの目的と

四つのテスト」

- ◆本日の出席：66名中37名
- ◆先々週の出席率：65名中52名 78.79%
(前年同期 86.76%)

◆先週のメイクアップ

10月2日会報委員会 浅野潤一郎
石川勝行、吉田文彦
福岡信行、本田芳久
3日高田RC60周年記念式典
中條耕二、外山晴一
渋谷義徳



会長挨拶：丸山 勝副会長



昨日、ビックニュースが入ってきました。大村 智氏のノーベル医学・生理学賞受賞とのこと。「毎年2億人以上の感染症から救う」といわれるものを日本人の医師ではない有機化学者大村 智が静岡県伊豆のゴルフ場近くの土の中の微生物から開発したわずか3ミリの錠剤は感染症予防に絶大な効力を発揮。医師でも難しい偉業を成し遂げた。経歴は異色で東京の定時制教員からスタートしながら、ノーベル賞受賞。「人のまねをするな」が人生を貫く深い信念である。「感染症から救う」という点は我々ロータリー財団でも1985年からポリオの撲滅は最優先事項とされてきました。ポリオは125カ国に35万人以上の感染が確認されましたが、世界ポリオ撲滅推進計画(GPE)におけるパートナー組織との協力の下、25億人以上の子供に予防接種を行い、感染数は99%減少しました。ロータリーは世界ポリオ撲滅活動へ10億ドル以上の寄付をしているとのことです。また2週間前ぐらいにフォルクスワーゲンのディーゼル車が排ガス規制を不正に逃れていた問題がありました。当時の社長はロータリーに入っていないのでしょいかね。それは四のテストにある「真実はどうか」ということです。我々、ロータリアンは不正は絶対にしないようにしましょう。

幹事報告：渋谷義徳幹事



- ・吉田RCより
創立30周年記念式典の御礼
- ・三条市特別支援教育研究協議会より

ウィンターフェスティバルのご案内

日時 平成27年12月9日(水)9:30～11:30
会場 三条市総合福祉センター

*******ロータリー財団ボックス6日現在累計184,000円*******

下村 啓治君 協力を！
 石川 友意君 BOXに!!
 本間建雄美君 本日の下村会員卓話、楽しみに拝聴させていただきます。
 又財団も宜しく願います。



*******米山奨学ボックス6日現在累計248,000*******

中條 耕二君 米山月間です。お陰様で少し元気になりました。秋晴れを楽しみましょう。
 瀧岡 茂君 米山奨学にあまり関係ありませんが、先日、父の喜寿の祝い90歳を祝いました。
 次はいつしてくれるのか？100歳まで頑張るとの事。
 今井 克義君 BOXに
 落合 益夫君 米山奨学に協力。
 岡田 健君 佐藤さんの隣に座ってしまいました。
 田口実仁佳君 秋晴れで、気持ちいいですね！二日酔いですが、はりきって行きます。
 石川 一昭君 BOXに協力!!
 笹原 壯玄君 //
 佐藤 弘志君 下村さんの卓話、楽しみにしておりました。



*******ニコニコボックス6日現在累計250,000円*******

羽賀 一真君 今年も日本人ノーベル賞おめでとうございます。青色ダイオードで裁判する人もい
 れば今回の様に開発した薬を無償提供し、10億にも人を救う人もいて、様々だ
 などと思います。
 石川 一昭君 大村先生ノーベル賞受賞おめでとうございます。日本人は最高です。
 森先生も一つくらいチャレンジして下さい。待ってまあ〜す!!
 石川 勝行君 森先生と同席となりました。10月よろしく願い申し上げます。
 笹原 壯玄君 今月の12日のお会式の準備が始まりました。10月は両保育園の発表があります。
 下村会員の卓話拝聴致します。
 早川 龍雄君 下村さんの卓話、楽しみです。
 星野 義男君 下村啓治さんの卓話に感謝して!!
 今井 克義君 下村会員の卓話に感謝致します。
 渋谷 義徳君 下村会員の卓話ありがとうございます。感謝致します。
 丸山 勝君 下村会員、本日の卓話よろしく願います。ありがとう
 ございます。
 渡辺 徹君 協力します。
 森 宏君 ニコニコボックス、年間目標に向かって少々スローペース
 です。皆様ご協力宜しく願い致します。



*** 9月のコメント賞は松山浩仁会員です。**



本日の行事：卓話「難題！ “ロータリーの目的” と “四つのテスト”」



下村啓治会員

入会してあつと言う間に6年が過ぎました。今井先生から5～6年経った会員から順に卓話をしてもらうので頼みますと依頼がありました。翌日には親切に分かり易く次の様な具体的質問事項が届きました。

①入会して良かったか？ ②疑問がないか？ ③例会、プログラムの運営に何か前向きな提案はありませんか？ ④その他、会社（仕事）のこと、趣味のこと、家族の紹介でも何でも良いです。…と。

入会して1年が経った頃、会員増強担当になりまして、イタリア軒での1日コースで地区の会員増強セミナーに参加して来ました。常々私は“ロータリーの友”に書いてある“ロータリーの目的”と“四つのテスト”が理解しがたく、私も会員を勧誘しなければならなくなったので、セミナー会場で手を挙げてそれを地区役員の人に質問したところ、それは難しく時間がかかるので、今日は答えられないから帰ったら三条北ロータリーの先輩から聞く様にと言われました。それ以来聞く事もなく分からないまま今日に至っております。

“ロータリーの目的”の第1～第4は言葉が難しく難問で分かりません。“四つのテスト”は小学生でも言葉は分かりますが“言行に照らしてから”がありまして、それに照らすと1個も出来ません。政治家など全くダメです。企業家も出来ないと思います。私は四つのテストは哲学者、宗教家、聖職者の方しか出来ないと思います。政治家、企業家が悪いのではなく我々社長業は高い倫理、高潔な職業でなく社会慣習、企業倫理、商道徳、労働法等…法律の中で仕事をやっています。目的は企業収益をあげ、これか

ら厳しい縮小経済の中、生き残りの競争をして行かなければなりません。四つのテストは宗教人、哲学者、悟りを追求する良寛様のような人になれと言っているのでしょうか？

私はロータリーに入って、大変良かったと思います。柄沢さんに誘って頂いて、柄沢さんの経験談を話して頂きました。柄沢さんはロータリーに入って仲間の人からの一言がハーモニックの会社運営に大変役にたった…と。ハーモニック様が売上300億円を超えたのもロータリーの縁だと言っておられました。私にも会社の為になる様にロータリーから学びなさいと言われました。さっそく経営目標をたて、ISO9001の顧客要求事項にある顧客様が求めている事をすれば自社に戻って来ると言う精神で、ハーモニック様への売上げ倍増の計画事項をたてて実践したら、早々目標達成しました。

次に柄沢さんが企業は人なり、これから組織を作らないと…と呟いておられました。私もその言葉が頭から離れず、三年前行動に移り、まず新人を毎年5人ずつ入れて15人を育てました。新しく開発部門を作り営業組織を一新し、今では毎月の様に開発部門から商品が生まれるように成りました。これもロータリーに誘って頂かなければ元の旧体制のままにいたと思います。私にとっては柄沢さんはガバナー以上です。

この厳しい経済競争の中を戦い生き残らなければならない昨今、新しく入会された人は頭の中は将来の会社の事でいっぱいなのでしょう、若い40代、50代の人や二代目の人に対してだけでも会社経営に役立つ勉強会を作って頂ければと思います。そうすればロータリーの意義も若い人が理解し、会員企業が発展すれば、続く新人会員も入り易く出席率も高くなるのではないかと思います。

以上で私が入会しての雑感です。ご聴講ありがとうございました。

下村宏子とともだち展 絵画・版画 ほか

佐田興三・杉森金親明(特別出品) 宮崎誠仁 鈴木健一 三井敦 河本友子
高橋恭子 星原しず代 栗原保子 浅野敦子 菊地淑子 佐藤武子 中村史江

2015年10月8日(木)→18日(日) (13日(火)～16日(金)休み)



青い空が好き
そういえば……スケッチは
空から描きはじめます
気まぐれに
お出かけください
ともだちと秋に出合えますよ

会場

保一むぎやら里一 瑞門

お時間があったらお寄り下さい

三条北ロータリークラブ



ハイライトよねやま 186

2015年9月11日発行
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

寄付金速報 — 10月の米山月間に向けて —

8月までの寄付金は前年同期と比べて6.1%増（普通寄付金1.9%増、特別寄付金14.4%増）、約1,800万円の増加と、先月に引き続き好調に推移しています。特に特別寄付金は、個人、法人ともに多くの高額寄付をいただきました。大口寄付者の方をはじめ、ロータリアン皆様からのご寄付に厚く御礼申し上げます。

来月10月は米山月間です。当財団は内閣府より「公益財団法人」の認定を受けているため、当奨学会への寄付金には所得税、法人税の税制優遇が受けられます。また相続税も非課税となります。詳細は当会ホームページをご覧ください。よろしくお願い申し上げます。

GETSで学友夫妻がユーモアあふれるスピーチ

ガバナーエレクト研修セミナー(GETS)が9月1～2日、都内で開催され、2日午後のセッション「ロータリー米山記念奨学会プログラム」において、小沢一彦理事長と岩邊俊久事務局長が米山記念奨学事業の現況報告を行いました。つづいて「ロータリー学友からのメッセージ」のセッションでは、ネパール出身で第2590地区米山学友会会長のエソダ・バスネットさん(2011-12/横浜戸塚RC)と、そのご主人でネパール政府公式通訳者として活躍中のジギャン・クマル・タバさん(2008-09/横浜たまRC)がそれぞれスピーチを行いました。







仲良くスピーチするエソダさん(左)とタバさん

夫婦そろって話し上手のお二人は、時折、会場の笑いを誘いながら、「ロータリーファミリーの一員になって、国に対する偏見が無くなり、社会奉仕に目覚めた」「民間交流の大切さに気づいた」と、ロータリーとの出会いで得たことを振り返りました。その思いを実践するように、4月25日のネパール大地震発生以降、夫妻で率先して現地への支援活動を続けています。そんなお二人に会場の研修リーダーやガバナーエレクトご夫妻の皆さんから、盛大で温かな拍手が送られました。

台湾学友会による日本人対象奨学金 第7期生が決定

台湾米山学友会（正式名称：(社) 中華民国扶輪米山会）による台湾版米山記念奨学事業「日本人若手研究者奨学金」の第7期生が決定しました。6月末までの締切に11人の応募があり、台湾米山学友会理事会による厳正な選考が行われました。今年度は、台湾のロータリアンから大口寄付があったことから、通常2人のところ、4人が採用されました。合格者には今年9月から1年間、台湾学友会から毎月25,000台湾ドル（約85,000円）が支給されるほか、学友会メンバーがカウンセラーとなって、台湾での留学生生活を物心両面で支えます。

 <p>朝野 嵩史さん(24) 台中市の東海大学歴史学研究所(大学院)で近代日中関係史を研究中。今後は、修士論文執筆のほか国際シンポジウム参加等を予定。</p>	 <p>箭内 さくらさん(20) 現在、高雄市の国立高雄第一科技大学管理学部に留学中。日本の外食産業の台湾進出について、マーケティングリサーチに取り組む。</p>
 <p>宮城 里奈さん(21) 台北市の国立政治大学外交学科で「国際関係と観光」をテーマに研究中。将来は、地元沖縄とアジアを結ぶ仕事に就きたいと希望。</p>	 <p>齋藤 由貴さん(28) 9月から、国立政治大学国際経営学修士コースに留学し、アジアでの経営を専攻。社会問題を解決するビジネスモデルの構築が目標。</p>